

おくすり Q&A

漢方薬に含まれる大黃について教えてください

Q1. ^{だいおう}大黃はどんな植物ですか？

A1. タデ科のダイオウ属植物で高さが2～3mにも達する大型の多年草草本です。長さ30～50cmもの大きな葉をつけ、紫紅色または黄白色の小花をつけます。生薬としてのダイオウは**大黃の根および根茎を乾燥したもので、太く、大きく肉質で断面は黄色です。**



Q2. どんな効果があるのですか？

A2. 代表的なものでは、**瀉下（しゃげ）作用**です。便秘の薬として知られていますね。また、**精神安定作用**もあり、精神疾患にも効果があるとも言われます。国内の研究でも数々の報告がなされ、うつやアカシジアの奏効した例も挙げられています。

Q3. 飲み合わせ等、注意はありますか？

A3. 1. **下剤との併用**で効果が増強され、**下痢をする場合もあります。**
2. 大黃の薬効成分であるセンノシドAは、胃、小腸では吸収されずに大腸まで移行し、そこで、腸内細菌による代謝をうけて生成したレインアンスロンが大腸壁を刺激し、蠕動運動を活発にして瀉下効果をもたらすとされています。このため、**抗生物質や正露丸のような腸内細菌を減少させるような薬を服用した場合、瀉下効果が弱くなる場合があります。**
3. **子宮収縮作用や骨盤内臓器の充血作用があるため、妊婦は服用を控えるのが好ましいとされています。授乳婦の場合では母乳中に大黃の成分が移行し、乳児が下痢を起こす可能性があるため服用を控えるべきとされています。**

Q4. 大黃が含まれている漢方薬を教えてください。

A4. ^{おつじとう}乙字湯、^{だいおうかんぞうとう}大黃甘草湯、^{ましにんがん}麻子仁丸、^{ぼうふうつうしょうさん}防風通聖散、^{とうかくしょうきとう}桃核承気湯、^{つうどうさん}通導散などがあります。なお、瀉下作用は、大黃含有量によっても異なります。



漢方薬としてだけでなく、大黃含有の便秘薬など市販されている薬もありますので、処方せんが無くても入手可能です。便秘症なので飲みたい、でも現在飲んでいる薬との飲み合わせが気になるという方は、薬剤師に是非ご相談下さい。

執筆薬剤師 菅原 幸子

わたしの健康とくすり

第274号



撮影／田中 晴美

今月の内容

- ・疾患シリーズ 肺がんの分子標的薬の副作用対策～その2～下痢
- ・ちょっとお耳を…… 高齢者に多く見られる皮膚のかゆみとは？
- ・おくすりQ & A ^{だいおう}漢方薬に含まれる大黃について教えてください

2018年11月発行

発行者 八王子薬剤センター 茂木 徹
東京都八王子市館町 1097 電話 042-666-0931

協力 八王子薬剤師会

疾患シリーズ

肺がんの分子標的薬の副作用対策～その2～ 下痢

前は皮膚障害の対策についてお話ししました。今回は下痢の副作用とその対策についてお話しします。

肺がんの治療に用いられる分子標的薬であるゲフィチニブ（イレッサ®）、エルロチニブ（タルセバ®）、アファチニブ（ジオトリフ®）、オシメルチニブ（タグリッソ®）の中で、特にジオトリフ®、タルセバ® が下痢の副作用の頻度が高く、次いでイレッサ®、タグリッソ® となります。

1 なぜ下痢が起こるの？

お薬による腸上皮細胞のEGFR（上皮成長因子受容体）の抑制、腸内環境や腸運動の変化等によるものだと考えられています。

2 下痢への対策は？

ジオトリフ® の場合、下痢は服用してから2～5日後に現れる方が多いようです。柔らかくドロドロした便や、水のような便が出ます。下痢への対策は下痢止めを正しく服用すること、水分補給、食事の工夫を正しくすることが大切です。

★下痢止めについて★

ロペラミド（ロペミン®）、半夏瀉心湯、タンナルビン、腸内環境を整えるためミヤBMなど整腸剤を服用します。特に、ロペミン® は下痢がない時でも携帯するようにしましょう。下痢の回数や便の性状を記録しておくことも大切です。下痢の副作用が強い場合にはお薬の量を減らすこともあります。主治医の先生にしっかり症状を伝えるようにしましょう。



お薬を正しく使って
副作用をコントロールしましょう

★食事の工夫について★

油分が少なく、消化が良いものを何回かに分けてとるようにしましょう。スープ、ぞうすい、煮込みうどんなどがおすすめです。避けたいほうが良いものとして、乳製品・揚げ物・辛い物など刺激物、海藻類・イモなどの繊維質が多いものがあげられます。また下痢の回数が多い時には水分補給し、脱水にならないよう注意が必要です。

2回にわたり皮膚障害、下痢対策についてお話ししました。服用されている方の手助けとなれば幸いです。

東京医科大学八王子医療センター薬剤部
指田 麻奈美

ちょっとお耳を……

高齢者に多く見られる皮膚のかゆみとは？

高齢者で、皮膚症状はないのに「かゆい、かゆい！」と訴える方がいますが、なぜでしょうか？それは、『老人性皮膚掻痒症^{そろうしやう}』かもしれません。

症状は？

皮膚に明らかな赤みや発疹がみられないのに「かゆみ」だけを生じる状態を『皮膚掻痒症』といい、特に高齢者に起きたものを『老人性皮膚掻痒症』と呼んでいます。

かゆくなる場所は、主に外から刺激されやすい腕や脚が多く、腰や背中、お腹に症状が生じる方もいます。かゆみは特に夜中に強くなる傾向があり、布団の中で温まるとますますかゆくなり、睡眠が十分にとれないと訴える方もいます。また、皮膚の表面がカサカサしく白く粉をふいたり、ひび割れて赤くなったりします。症状が悪化すると、かゆさに我慢できず掻きむしり、その部分に炎症を生じてしまうことがあります。

原因は？

かゆみの多くは皮膚の乾燥が原因です。皮膚には潤いを保つ機能がありますが、高齢者はその機能が低下しているため、皮膚が乾燥しやすい状態にあります。乾燥しやすい皮膚は、外部からの軽い刺激でもかゆみを感じるようになります。また、冬は空気が乾燥するために、皮膚の乾燥が悪化しやすく、結果として更にかゆみを感じる方が多くなります。

治療法

皮膚の乾燥がかゆみの主な原因なので、**皮膚の乾燥を防ぐこと**が治療の中心です。

1. 皮膚を保湿する

保湿剤にはヘパリン類似物質を含む外用剤、尿素を含む外用剤、ワセリンなど様々な種類があります。炎症がある場合は、消炎外用剤やステロイド外用剤も用いることがあります。

2. かゆみを抑える

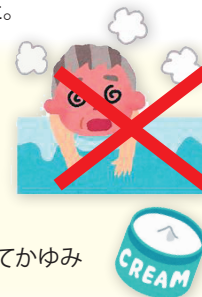
かゆみから皮膚を掻くと、掻いたことが刺激となってかゆみが強くなるという悪循環に陥るので、かゆみが強い場合はかゆみを抑える薬を用います。

予防法

乾燥を防ぐこと、そしてかゆみを生じさせる原因を取り除くことが大切です。以下、日常生活でも行うことができる対策法をまとめました。

おもな対策法

- ・熱すぎるお風呂に入らない、長時間のお風呂は控える
- ・入浴時は肌をゴシゴシ力強く洗わず、やさしく洗う
- ・肌に触れる衣服は肌に優しい素材を選ぶ（木綿等）
- ・室内を加湿し、乾燥を防ぐ
- ・肌の乾燥を防ぐために保湿剤をこまめに塗る
- ・体内の水分が不足すると皮膚が乾燥しやすくなるため、冬でも十分な水分を補給する
- ・アルコールや辛いものは血行がよくなり、体が温まるとかゆみを増すため控える



執筆薬剤師 岩本 理沙